



本年度の図形分野の問題も、例年と同様、各グループともに、構成、回転、分割、展開などの要素が組み合わされた複合問題が出題されました。問題数は15問で、問題が進むにつれて難易度の高い問題が出題されたようです。そのため時間が足りず途中で終わってしまったお子さまも多く、例年通り「短い時間内で答える」のはもちろんのこと、難易度の高い問題でも正解できるだけの準備が必要でした。男子Aグループは、図形の合成、分割の問題が出題されました。完成形が示されているため、落ち着いて解けば答えはわかるでしょう。学習をする際には、切り取って実際に動かしてみることからはじめ、慣れてきたら頭の中で想像するようにしましょう。問題の解き方が身に付いたら、制限時間を設けた練習をしてみてください。解答時間が短いので、例年、最後の問題まで終わらないお子さまが見られます。時間配分をしっかりと行い、まずは最後まで問題を解ききるように練習をしていきましょう。

【おすすめ問題集】

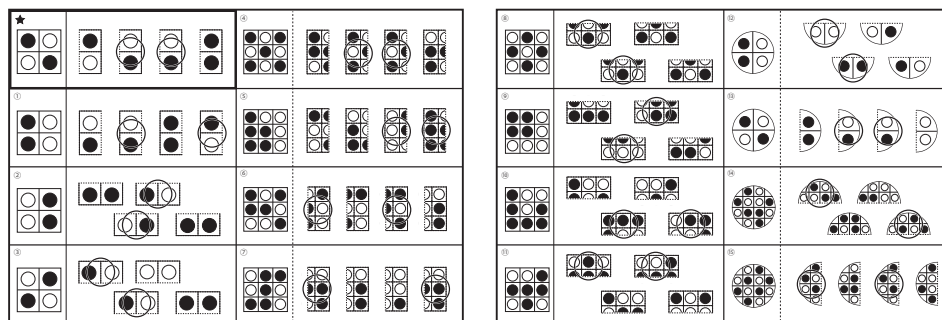
★筑波大附属小学校図形攻略問題集①②★（書店では販売してありません）

Jr・ウォッチャー9「合成」、54「図形の構成」

問題8 分野：図形（構成・図形分割）

Aグループ女子

＜解答例＞ 下図参照



Aグループ女子の問題です。男子の問題では合成させる図形の片方が指定されていましたが、女子の問題では指定がないため、難易度が高いといえます。しかし、男子の問題と同じく完成図が示されているため、落ち着いて解けば問題ありません。学習方法ですが、基本は男子と同じです。まずは実際に切り取って操作することからはじめ、論理的思考力を習得しましょう。それが身につけば、頭の中で図が操作できるようになります。問題の用紙を反転させたり、角度を変えたりしながら、より多くの問題に取り組むようにしてください。同時に柔軟性やひらめきも身につくでしょう。

【おすすめ問題集】

★筑波大附属小学校図形攻略問題集①②★（書店では販売してありません）

Jr・ウォッチャー9「合成」、54「図形の構成」